

# 工程ごとの電力量計設置による省エネルギー

電子部品を製造しているこの工場では、従来各フロアごとに電力消費量を把握していましたが、各工程ごとには管理していませんでした。そこで各工程ごとに電力量計を設置し、生産台数1台あたりの消費電力量や改善金額等を指標化できる仕組みを構築しました。この取組みにより、工程ごとの省エネ効果が明確に数値化され、職場の省エネ意識の向上、省エネ改善活動の活性化が図られました。

## 改善内容

- 接着剤塗布機を改善し、熱風ヒーターを廃止しました。
- 接着剤塗布機の温風ヒーターの間欠運転を実施しました。
- 設備停止時における搬送コンベアの定常停止機能を追加しました。
- 加工作業台の電源分離により、ライン停止時に電源がOFFになるようにしました。
- 検査調整工程用パソコンモニターを自動ON/OFF制御できるようにしました。

## 改善効果

- 削減電力 ▶ 90,000 kWh/年 (53%削減)
- 改善費用 ▶ 240万円
- 改善効果 ▶ 90万円/年
- 回収年数 ▶ 2.7年

フロー図

